

平成30年度事業報告書

自	平成30年4月1日
至	平成31年3月31日

社会福祉法人 こばと会

こばと第一保育園

平成30年度 社会福祉法人こぼと会事業報告

1. 法人事業報告

(イ) 役職

理事会

役職名	氏名	生年月日	任期	役職
理事長	元井 由隆	S43.3.2	H29.6.6～H31定期評議員会	あおぞら保育園副園長
理事	西川 毅	S29.4.6	H29.6.6～H31定期評議員会	愛宕南学童クラブ施設長
理事	角田 大祐	S49.12.29	H29.6.6～H31定期評議員会	愛和小学童クラブ施設長
理事	藤澤 仁	S50.12.24	H29.6.6～H31定期評議員会	諏訪南学童クラブ施設長
理事	田中 まさみ	S28.12.12	H29.6.6～H31定期評議員会	こぼと第一保育園施設長
理事	岡田 みゆき	S32.6.16	H29.6.6～H31定期評議員会	あおぞらルーム施設長
監事	高橋 智	S14.1.26	H29.6.6～H31定期評議員会	無職
監事	飯島 文彦	S44.7.20	H29.6.6～H31定期評議員会	市議会議員

評議員会

役職名	氏名	生年月日	任期	役職
評議員	山田 喜一	S10.3.15	H29.4.1～H33定期評議員会	元諏訪地区児童・民生委員
評議員	寺沢 久	S18.4.28	H29.4.1～H33定期評議員会	地域自治会代表
評議員	志賀 美栄子	S13.4.29	H29.4.1～H33定期評議員会	無職 (31年4月26日辞職)
評議員	伊東 伸浩	S41.6.26	H29.4.1～H33定期評議員会	諏訪四丁目自治会長
評議員	種市 礼子	S52.6.18	H29.4.1～H33定期評議員会	あおぞら保育園保護者代表
評議員	柴田 ゆき	S29.11.23	H29.4.1～H33定期評議員会	子育て総合センターたまご施設長
評議員	堀木 康弘	S43.4.2	H29.4.1～H33定期評議員会	弁護士
評議員	由木 辰雄	S22.12.18	H31.3.25～H33定期評議員会	元大学客員講師

(ロ)

理事会開催日 平成30年6月5日・9月18日・12月18日・平成31年3月15日

評議員会開催日平成30年6月20日・11月20日・31年3月25日

2. 法人決算報告

(ア) 財産目録

(イ) 貸借対照表

(ウ) 収支計算書

30年度も島田療育センターの高橋講師を招いて感覚統合についての研修や理事長のタイムリーなテーマでの研修をしたことにより職員が更にステップアップして共通理解そして保育実践ができたように思う。

保護者対応のところでは、保護者と一緒になって子どもの成長を見守るという視点で個人計画、反省などを提示し、一緒に考えてきた。公開することにより、どのような書き方がいいのかということ、一人一人が考え、かなり理解共有しやすいものになってきたと思う。

室内の環境も子ども達が過ごしやすいように整理したり、ソファや吊戸棚を幼児クラスは導入した。体幹を鍛える遊びについてはどの年齢も意識して行い、成果が上がっていると思う。取り組みについて作品展の時に写真とコメントを掲示する。保護者より日頃言われていることが具体的にわかり、よかったという感想なども聞く。

育児困難家庭については、連携機関と連絡を取り合い、保育園でどのようにするのがよいか考えてきた。保護者の変化などもよく理解できるようになってきて、その時機に合う対応ができていると思う。

地域ルームでは利用人数が少なく、どのようにすれば活性化するのか気になるところではあるが、少人数が気に入って過ごしやすいと来園される方もいる。またお年寄りが毎月、吊るし雛を制作を楽しみに来ているのは変わりなく、若いお母さん達と交流しながら進めている。ハーバリウムの講座は、若い母親もお年寄りも一緒になって作り、好評であった。ハーモニーカフェは2か月に一度の場所提供と給食スタッフによる食事作り、職員の手伝いがあった。保育園で開催時は在園児も少数参加し、保護者同士の交流の場にもなっている。

(1)施設の状況

(イ)園児数

年齢	0才	1才	2才	3才	4才	5才	合計
認可定員	14名	30名	36名	39名	39名	41名	199名
3月	14名	30名	36名	36名	39名	35名	190名

(ロ)常勤職員 園長・主任・栄養士・看護師・事務 各1名

保育士26名・調理師2名 合計33名

非常勤職員36名

(特例・延長・休憩・調理・一時保育・年休代替・障がい児・嘱託医・講師)

(ハ)開所時間 午前7時00分～午後8時00分

延長保育 午後6時00分～午後8時00分

(2)児童の処遇

(イ)在籍児数

年齢	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0才	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
1才	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
2才	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	432
3才	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	432
4才	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	468
5才	36	36	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	422
合計	191	191	190	190	190	190	190	190	190	190	190	190	2282
入園	33	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	1	38
退園	0	1	1	0	0	2	1	0	0	0	1	39	45

(ロ)延長保育

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
19時まで	23	27	28	29	27	28	29	29	31	30	30	29	340
20時まで	7	7	7	7	7	7	7	8	7	7	7	7	85
21時まで	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(ハ)障がい児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1才児(A) 感音性難聴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4才児(B) 発達遅滞	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4才児(D) 発達遅滞	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4才児(E) 発達遅滞	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5才児(F) ダウン症	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3才児(F) 発達遅滞						○	○	○	○	○	○	○
合計	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6

(二)一時保育

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1日	43	54	41	65	60	81	97	78	71	62	70	61	783
半日	6	6	6	5	6	8	11	8	10	12	10	14	102
合計	49	60	47	70	66	89	108	86	81	74	80	75	885

(ホ)定期利用

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3日 4時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3日 8時間	3	3	2	2	2	2	2	3	3	3	2	3	24
4日 4時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4日 8時間	1	1	3	3	3	2	2	3	3	3	3	3	30
5日 4時間	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
5日 8時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	4	4	6	5	5	4	4	6	6	6	6	6	62

(ヘ)地域ルーム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
親子(組)	25	27	19	33	24	17	34	39	53	33	40	44	388
お年寄り	6	6	3	7	0	4	4	9	5	3	15	5	67
合計	31	33	22	40	24	21	38	48	58	36	55	49	455

(ト)保健管理

6月17日 歯科検診(新井 真澄医師)
6 月 幼児ブラッシング指導
Ⅱ期 幼児視力検査(看護師)
幼児聴力検査(看護師)
毎月1回 健康診断(園医 江崎 宗憲医師)
毎月1回 身体測定
毎月1回 布団乾燥

(チ)安全管理

避難訓練 毎月1回

(リ)保護者会 4月・9月・2月

(ヌ)一日体験入園 随時

(ル)行事

4月	入園を祝う会	11月	陶芸教室(年長)
	保護者会		芋ほり(年少、中)
5月	端午の節句	12月	遠足(多摩動物園3, 4歳)
	交通公園見学(年長)		親子遠足(年長)
	春の遠足(年長)多摩動物公園		高尾の森わくわくピレッジ
	春の遠足(年少、中)		子ども会
6月	歯科検診	1月	餅つき
	お泊り会(年長)		新年子ども会
	プール開き		2月
7月	七夕	こぼと保育展(展示のみ)	
	プラネタリウム見学(年長)	6年生同窓会	
	夏の子どもまつり	保護者会	
	防災引渡し訓練	入園説明会	
9月		3月	ひな祭り
	保護者会		卒園を祝う会
10月	さんま焼き会		
	運動会		
	消防署見学(幼児)		
	秋の遠足(年少、中)		

毎月の行事

健康診断・身体測定・避難訓練・お茶のけいこ(年長)・造形指導(3～5才)

経験することにより、子ども達の成長の節目となっているようです。どの子ども達も楽しく経験できるように検討を重ね、工夫を凝らした保護者の意向を考慮しています。内容は日々の保育から離れたものではなく、日々の活動を通して学んでいったことが、それぞれの行事に形となっていけばよいと考えています。

(3)職員の待遇

(イ)健康管理

- ・健康診断(検診車により受診)
- ・検便 給食担当者、0歳担当・・・毎月1回
全職員 検便・・・4月、10月

(ロ)労務管理

- ・社会保険に加入
- ・退職金(福祉医療機構・東京都社会福祉協議会に加入)
- ・労災上乗せ

(ハ)待遇

- ・就業規則により処遇

(ニ)福利厚生

- ・多摩市勤労者市民共済会に加入
- ・予防接種補助

(ホ)職員の動き

◎あおぞら保育園から異動 ・松下 直子

<採用> ◎パート職員 ・沼畑 真由美

・南 真由美

・楊 ハナ

・河本 幸子

<退職> ◎職員 ・程野 沙知

・川村 樹範

◎パート職員 ・菅原 美喜子

・工藤 やよい

・石川 由岐

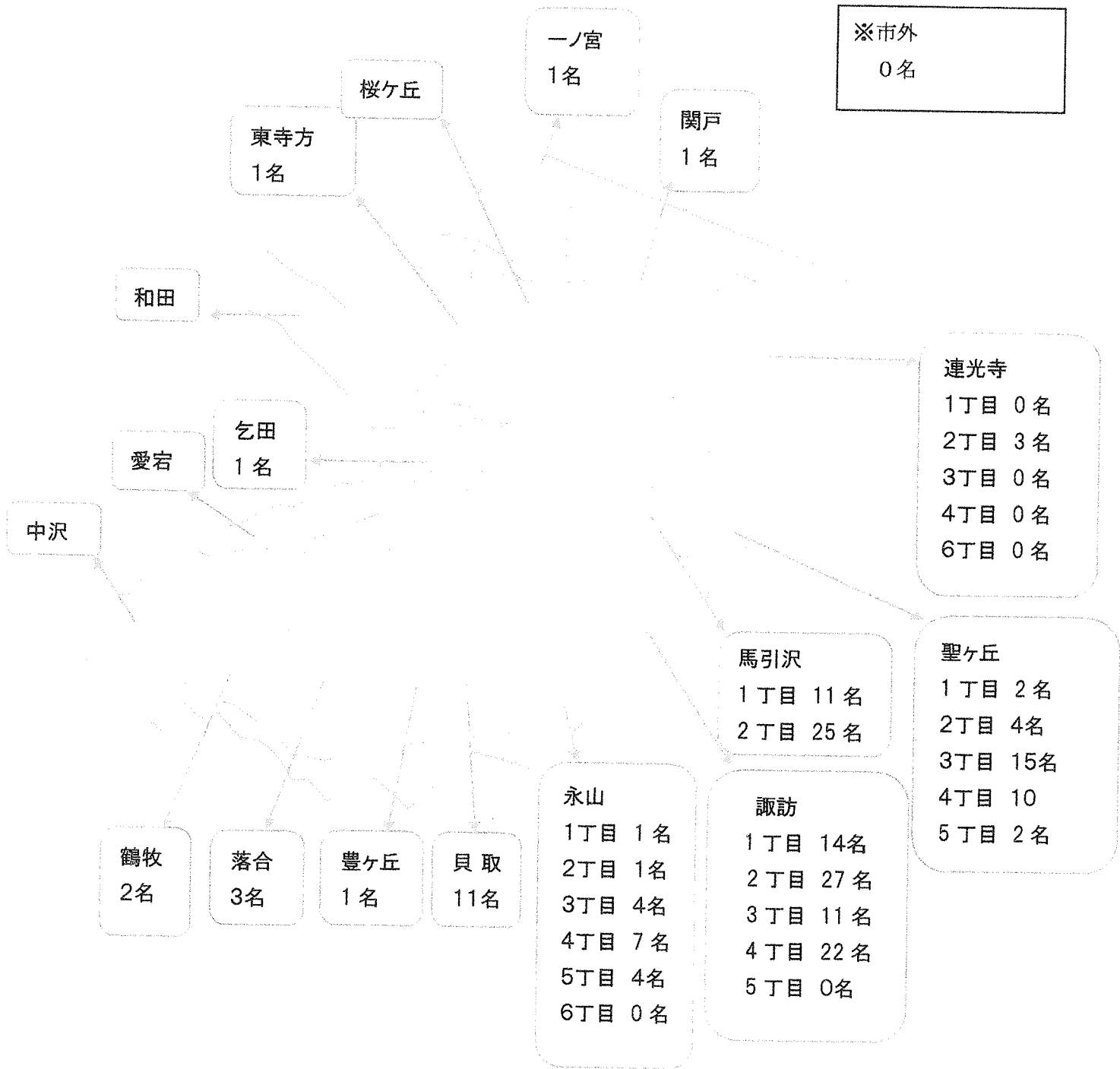
・西村 由利

・河本 幸子

(ヘ)・固定資産取得

エアコン	1台	138,888
乾燥機	2台	335,261
テント	1セット	106,000
パソコン	4台	707,940
遊具(ほっこりハウス)	1台	213,840
保育室吊戸棚	5個	540,000
浄水器	1台	329,000

多摩市 地図



平成29年度考察

《病欠状況》

今年度の病欠者は905名であった。昨年度同様1000人以下の病欠者であり、昨年度よりも67名少ない人数であった。これは、多摩市のガイドブックで「38.0℃以上の発熱があった場合、翌日は様子を見ましょう」等記載しており、そのことを職員が伝えていることで流行を防いでいることと、重症化を防いでいると思われること、水痘や流行性耳下腺炎等の予防接種を年3回チェックし未実施者には勧めることで予防接種率が上がり、大流行を防いでいるのかと思われる。反対にしっかり働いている保護者が多くなったので、「過去10年間の病欠状況」の表を見ていただいても分かるように体調不良ぐらいでは休むことが少なくなっており、保育中に発熱しても直ぐには迎えに来れず、事務所で数時間迎えを待つ子もいるような状況である。

内訳としてはインフルエンザA型が一番多く、7年ぶりに70名を超えた。その為、1月に保健所へ連絡を入れ、発症者が多いこともあり施設訪問をされご指導をいただいたり、日々FAXを送ったりと連携を取っていた。その後、下痢や嘔吐での欠席者が一週間に10名以上となったので、再度保健所へ連絡し日々FAXを送った1～2月であった。

年齢別では1歳クラスでの病欠者が多く、新入園児が多く抵抗力の弱い1歳クラスで病欠者が増えたのかと思われる。

以上のように、インフルエンザが大流行したが、先にも述べたように水痘や流行性耳下腺炎が発症しても予防接種をしている者が多いので流行しないこと、昨年度流行した手足口病での欠席者が全くなかったこと、腹痛や体調不良ぐらいでは休まないこと、ガイドブックに則り発熱や下痢の後しっかり休む者が増えたので、重症化する者が少なく入院する者も1名だけであったことが病欠者905名という結果になったのではないと思われる。そして感染症予防マニュアルや保健会議、その都度予防法を伝えることで、職員一同感染予防対策が出来ていること、年長クラスへは毎月“体を丈夫にする方法”等を身測の後伝えていることや、幼児クラスへは手洗い指導等を行うことで子ども達自身が気を付けていることが、大きな要因ではないかと思う。

今後も職員一同、感染症対応マニュアルを活用しながら大流行や重症化を防いでいきたい。

《事故報告》

今年度は4年ぶりに事故の多い一年で10件もあった。特にⅢ期の件数が多く、夏の気温が高い時期に外遊びが出来なかった弊害も考えられた。こぼとでは、平成26年度6月より園内で間隔統合の研修が始まり体幹を鍛えるような保育を皆がプログラミングし始めたことや事故マニュアルが平成27年度には完成したこと、Ⅰ期に一度安全マップを保健会議で話し合っている中から、どのクラスでも起こり得る怪我や、よく発生している怪我を皆で情報共有することで、大きな怪我を防いできたが、今年度は走っている時に捻って捻挫をしたり、骨折をしている。また手を柵にぶついたり、つき損ねることで骨折をしている。新聞にも載っていたが、子ども達の体が変わってきていて体力測定でも値が悪くなっており、瓶の蓋を回して開けられない子や鉛筆を握れない子など続出しているようだ。これは便利な物が増えたことや、家庭での外遊びが減ったことによる代償かもしれない。骨はある程度の刺激が加わることで脳に司令が届き骨化が進むのだが、ハイハイやキャッチボール・鉄棒、公園で遊ぶなどの運動や歩いて出掛けることをしないような子では骨化も筋肉も鍛えられないかと思う。このことを保健会議でも伝え再度注意を促した後、Ⅳ期は1件のみであった。

来年度は栄養士とも相談し骨・筋肉強化年間として、保健会議などを活用することで職員一同力を合わせ、子どもの体を鍛え事故予防をし、事故件数を減らしていきたい。

《発達》

今年度は、昨年度の反省を基にかup指数を記載するだけでなく表も添付し、そこに記載してある注意事項を読んでもらい「太り気味・痩せ気味」の子は様子見て欲しいこと、太り過ぎの子へのおかわりは主菜や野菜・汁物中心にしてもらいたいことを、身測表に記載しクラス担任にも伝えた。その上で、毎月身測を実施し低身長や痩せすぎ、太りすぎの子はクラス担任や栄養士と共有し食事面など気を付け、低身長の子は園医にも相談して経過を見ていった。その中で一名は低身長に対する服薬を開始したとのことで昨年度より、伸び率が良かった。しかし今年度のグラフを見ていただくとご理解出来るかと思うが、4歳児の身長と3歳児の体重以外は昨年度までと比べ低い値だった。研修でも言っていたが、完全母乳の子や年齢が上がっても母乳を吸っている子がおり、口腔機能が劣っている子が多いとのこと。現にこばとでも年中児の子が吸っている。また、咀嚼や嚥下が弱い子も多く嗜好が激しい子も多いので、給食室や担任が工夫を凝らして食への関心を向けさせている。しかし数名の子は関心が無く食が細い状態である。その中の一名は低身長でもあるので、家での様子を聞いたり本人にも食への関心を向けさせていきたい。

今後も栄養士や担任と連携をとりながら、成長が促せるよう配慮していこうと思う。

《検査結果》

こばとでは、歯科検診、視力検査、聴力検査をしている。

歯科検診では、表を見ていただくとご理解していただけるかと思うが、年長児のむし歯がある者の割合ががとでも減り三多摩や多摩市と比べても、こばとは少ない状態である。そして年長児以外もむし歯を持っている子が少ない。東京都では「3歳児でむし歯のない子の割合を85%以上」としているが、の目標が達成したので、新たに平成35年度までの目標として「3歳児でむし歯の無い子の割合を90%以上にする」ことを目指している。こばともこの目標に追いつきそうなので、受診した園児みんなに「けんこうノート」で検診結果を伝えると共に、むし歯のある子には治療証明書を出し結果が戻ってこない子には「いい歯の日」に因んで11月に再確認をしている。またブラッシング指導や食後のブラッシングで子ども達に「むし歯菌を追い出せ～」と啓蒙したり、保健だよりや掲示板を活用して保護者へ啓蒙した。来年度の歯科検診結果が楽しみである。

視力検査は3～5歳児が、家庭で練習をしてから毎年実施している。今年度は視力1.0以上の年長児の割合が全国平均とほぼ同じであった。しかし、年中児は大分少なく、年少児に至っては全国平均の半数以下であった。目の発達は3歳迄に急激に発達し、6歳くらい迄にほぼ完成する。その為、こばとでは0歳クラスから、注視や追視、外遊びで遠くを見る機会を増やしたり、会話をして言葉を増やし脳の認知機能を高めようとしている。また、クラス毎に視力検査時、視力を高める方法、反対に視

平成30年度年齢別病欠状況

250

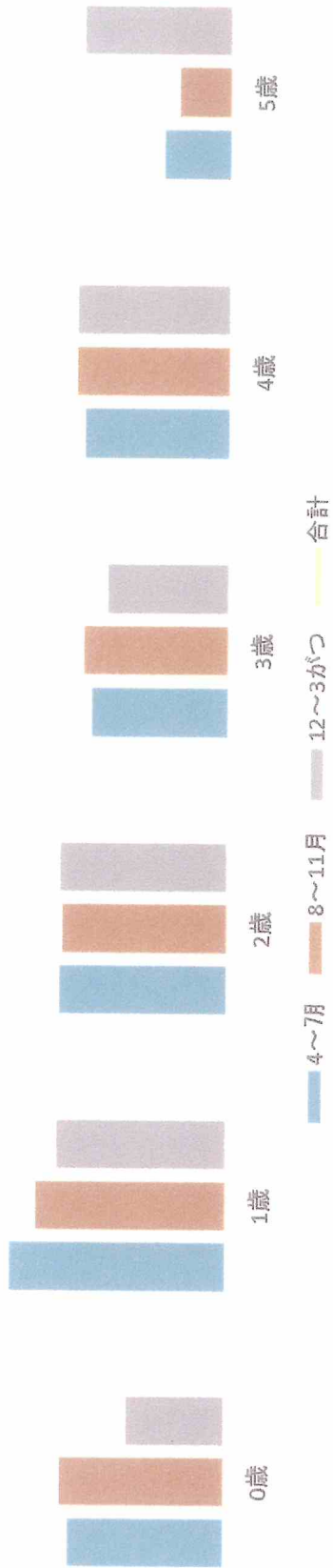
200

150

100

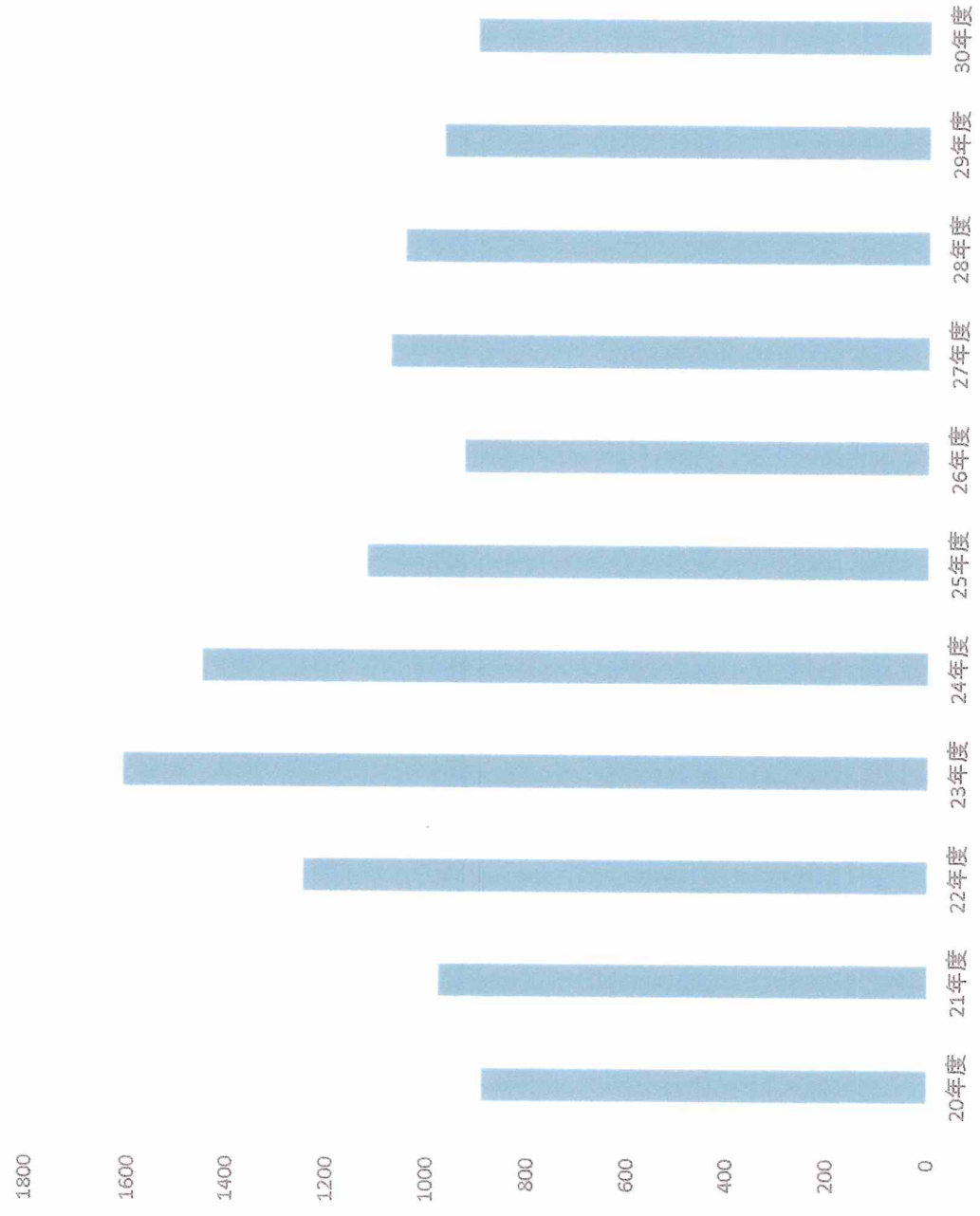
50

0



年度別病欠者

	病欠者	在籍者
20年度	891	188
21年度	977	194
22年度	1248	194
23年度	1612	195
24年度	1453	197
25年度	1124	199
26年度	928	196
27年度	1077	199
28年度	1048	193
29年度	972	192
30年度	905	190



過去10年間の病欠状況

病名	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
突発性発疹	6	11	2	7	10	2	8	7	7	9
水痘	42	74	23	12	10	18	4	6	4	
流行性耳下腺炎	64	1	3	4		5	2	2	5	1
伝染性紅斑(りんご病)			2	1			7			3
ヘルパンギーナ	1	4	4	12	9	14	3	6	17	8
手足口病		28	67	2	13	2	53	4	38	
プール熱(咽頭結膜熱)		3	6		2	3	3	4	2	1
溶連菌感染症	2	9	13	23	2	14	21	34	49	30
インフルエンザ	74	31	75	58	62	45	46	40	59	71
アデノウイルス感染症			4	1	6		7	2	9	2
反復性耳下腺炎				4	1	1	1			
頭じらみ									1	
かぜ症候群	135	160	161	103	117	99	81	105	106	124
気管支炎	3	4	4	9	1	5	5	6	1	1
扁桃腺炎	1		1	2	2	2	3	1	1	
肺炎			1	9	4	0	3	1		2
喘息	23	28	11	16	15	10	16	4	8	2
クループ					1	2		1		
アトピー性皮膚炎			1	1						
伝染性膿痂疹(とびひ)	1	7	8	8	6	5	4	1	4	4
水疱								1		
じんましん			2	5	6	3	3	1	2	2
火傷	1			1	3			6	1	
外傷				5	3	4	1	5	5	4
結膜炎	8	11	5	11	17	4	6		12	8
麦粒腫(ものもらい)			1	1	1	2	1		1	
流行性角結膜炎				1	1	1		3	4	1
中耳炎	9	16	9	15	14	8	8	9	11	11
外耳炎				3						
副鼻腔炎					1			1		1
鼻血				1			1	1	1	
花粉症					1					
ヘルペス			1	4	1	1	1	2		
歯痛				1			1	1		
下痢	40	66	58	63	40	43	46	49	37	46
嘔吐	27	33	69	59	33	32	25	54	19	
便秘			1	4		1	2		1	
腹痛	10	11	18	24	19	15	15	14	13	
感染性胃腸炎			22	31	22	8	6	19	21	
乳糖不耐症								2		
頭痛			3	3	2		1	2		1
てんかん			3	1				2		
髄膜炎			3							
熱性けいれん			1	2	2	1	2	4		1
血小板減少性紫斑病				1						
ネフローゼ症候群			4	2	2					
膀胱炎			2							
川崎病							1		1	
骨折				4	1	3		1		
肘内障			1	2	1		3	3		2
捻挫				1		1		1		2
打撲				1				1		
体調不良	102	115	161	85	66	65	67	55	45	
用心して	9	19	70	22	6	10	11	7	6	6
通院	32	78	103	125	67	63	60	49	58	45
入院	14	10	16	18	13	5	18	5	5	

H30年度事故記録

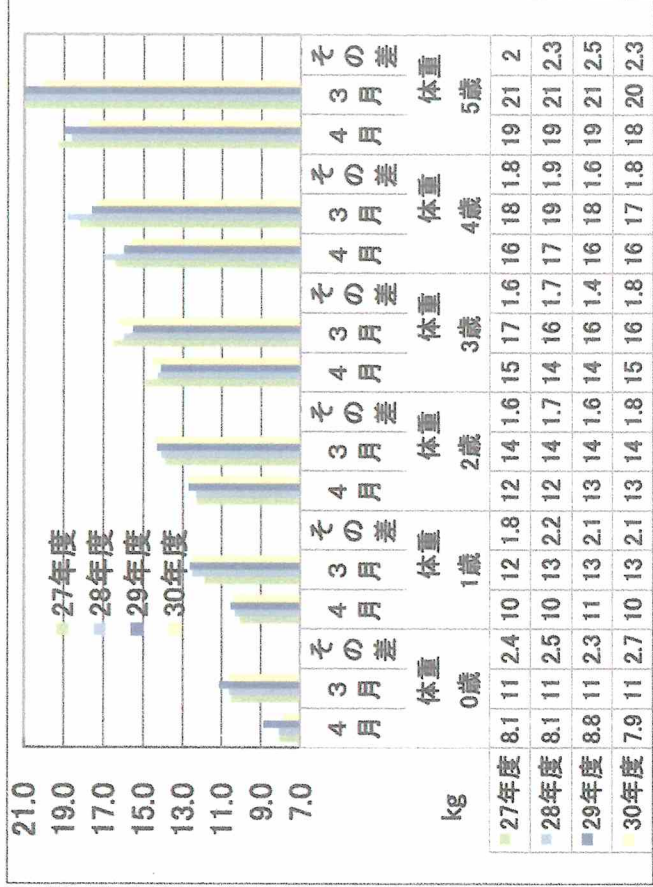
月 日	組・名前	時間・場所	病名・処置	事故内容	再発防止策
8月13日(火)	カガ 年長女児	11:45頃 園庭	右足関節捻挫 波節整形 診察、X.P、ギプス固定 シブシブ 処方	風こっこで追いかけていた時(園庭)、右足首をひねってしまふ。カガが後シブシブするが腫れが引かない為、波節整形受診。結果、捻挫とのこと。捻挫が引かないよう、ギプス固定される。	● カガなど足首の動く活動を取り入れていく。 ● 遊ぶ前に足首を回すなど準備体操を行う。
8月18日(月)	マカシ 2歳男児	18:30頃 選番つくし 室内	右第一趾捻挫 波節整形 診察、X.P、ギプス固定	室内で他児とじゃれ合っている時、右第一趾を後屈するようになりひねってしまふ。その日は様子を見るが、翌日腫れあり、波節整形へ母と受診。医師の対応に、母不信感を抱き、翌日担任と水山整形外科へ受診する。	● 普段からも軽いやすいので、体幹を意識した運動をしていく。 ● 興奮すると動きが激しくなるので、担任は静の遊ぶへ誘うが、担任以外でも対応しやすいうように本児についていることを共有する。その為に選番(延長番)の子について紙バースで残し伝えられるようにしていきたいと考える。→このあとのカガ一会や保健会議で提案し、選番定期利用者の中で皆に伝えていた方がよい子に関して、カガ毎に写真と名前、気を付けることを入れ、選番バスで管理することとした。
8月20日(月)	カガ 年長女児	10:30頃 室内	右外眼筋剝離骨折 波節・小児総合医療センター整形外科 診察、X.P、シブシブ 貼布・処方、ギプス固定	カードかくして、カードをかきそくと場所を移動した時、右足をひねってしまふ。午後に入ろうとした時、痛みを訴え、右外眼筋剝離骨折あり、午後から波節整形受診する。	● 前回も今回も留くしてから痛みと腫れが出てきたので、次回以降はしっかりと冷やし安静を保つ。 ● 歩き方・走り方にクセがあるかもしれないので、正しい歩き方・走り方を声掛けし意識させる。 ● 足の親指に力が入れられるようなバランスを取る運動や、足の指を使うような運動を取り入れてみる。
9月12日(水)	コバシ 年長女児	17:20頃 室内	右第2指骨折 波節整形 診察、X.P、患布固定、ギプス固定	キッチンにて飲んでいる時、他児とゴッコして遊んでいた時、近くの壁に右手をぶつけてしまった。暫くして、折り紙をしようとしたら思うように右第2指が屈曲出来ず、腫れも若干あるので、波節整形受診する。	● 室内での遊び方を補助職員含め一緒に再確認する。 ● 骨格筋系を鍛錬する為の運動遊びが記録されているカガ帳を作成し、楽しみながら自主的に遊べるようにしたところからかかと話し合った。
10月2日(水)	カガ 年長男児	11:15頃 園庭	左第5指打撲 水山整形 診察、X.P、弾力テープ 固定	運動会の練習中出雲守の時、ピンポンが、ケガをしていて興奮したのか飛び跳ねてはしゃがんでいたとのこと。その時に左手を芝生に打ち付けて左第5指第2関節腫脹、屈曲制限あり、水山整形受診。骨折しているかもしれないので、弾力テープ固定される。	● 芝生でしゃがんだ時に打ち付けただけで、骨折したかもしれないというところは、骨がまだ弱いと考えられる。手指の骨格筋系を鍛錬する目的として、鉄棒にぶら下がったり毎日体操などに手指を鍛えられる運動を取り入れてみようとした。 ● 手の付き方を話したり、遊ぶ時には注意することや周辺に物がないかを確認する。
10月22日(月)	ぼら 年少女児	16:58頃 室内	右口角切創 新井歯科 診察、3針縫合	折り紙を折っていて、完成し喜んで椅子から立ち上がり、片足を軸に回転したところ、軸足を滑らせて転倒、椅子の脚に口をぶつけた。新井歯科受診し、3針縫合される。	● 日頃から、多少の衝動性が見られる本児だったので、興奮した状況の時は事前に声掛けたり、室内での過ごし方等、もう一度良く話そうにする。
10月29日(月)	もも 年中男児	15:00頃 室内	左眼下挫創 若葉台眼科 診察、視力・眼底検査、眼軟膏処方	おやつ前、絵本の前で本児はまどろみ、他児は絵本を読んでいた。おやつ前、絵本を片付けようとしたところ、本児の左眼下に本がぶつかってしまふ。左眼球外側にも赤い線があり、翌日まで引かないので、眼科受診。検査結果異常なく、眼下挫創の治療のみとなる。	● 絵本の片付け方や手洗いにいく際の行動について、再確認する。 ● 眼の大切さを再度伝える。
11月16日(金)	れんげ 1歳男児	15:45頃 ベランダ	右橈骨・尺骨若木骨折 波節整形 診察、徒手整復、X.P、ギプス固定	ベランダで遊んでいる時、コガベカスを後ろからとして右手首をつき損ねて転倒。右手を上手く挙げられないので、波節整形受診。肘内側の疑いで徒手整復されるが痛がるので、X.P 張り、若木骨折と診断される。	● 風邪気味なのかボートとしていることが多い日だったので、そのような姿がみられる時の遊び方について今一度見直しを話し合った。 ● 歩いてコガベカスへ登るような形に、コガベカスやコガベカスの場所を変更する。 ● 走って遊ばない場所だということを話し、その都度声掛けをしていく。
12月20日(木)	ぼら 年中男児	10:40頃 園庭	右上中切歯歯肉挫創 新井歯科 診察、X.P 消毒、インジゴール処方	四角に描かれた園庭の中で、水鬼のゲームを遊ぶ(8、9人位)で遊んでいる際、本児と他児1名が正面衝突し本児の歯に他児の肩がぶつかってしまふ。中切歯より血が滲んでおり、歯のぐらつきは無いが止血後右上中切歯歯肉に挫創あり、新井歯科受診。	● 人気があった四角ないし園庭を替くようにする。 ● 始める前に、しっかりと前を見て走るよう注意を呼びかけるようにする。 ● 人とぶつかってしまふような感覚を養う為に、物とぶつからないように狭い場所を進んだり、ジグザクな場所を落ちないように進む遊びをするべきかと思つた。

			定	と診断される。	
9. 12月 20日 (木)	ばら 年中	10:40頃 園庭	右上中切 歯歯肉挫 創 新井歯科 診察、X- P 消毒、イ ソジンガー ゲル処方	四角に描かれた囲いの 中で、氷鬼のゲームを数名 (8、9人位)で遊んでいる 際、本児と他児1名が正 面衝突し本児の歯に他 児の肩がぶつかってし まう。中切歯より血が滲 んでおり、歯のぐらつき は無いが止血後右中切 歯歯肉に挫創あり、新井 歯科受診。X-P 結果異常 無く、消毒のみとなる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 人数にあった四角ないし囲いを書くようにする。 ● 始める前に、しっかり前を見て走るよう注意を呼びかけるようにする。 ● 人とぶつからないような感覚を養う為に、物とぶつからないように狭い場所を進んだり、ジグザクな場所を落ちないように進む遊びをするべきかと思った。
10. 3月5 日(火)	ばら 年中	11:55頃 園庭	右第一指 骨折疑い 渡部整形 診察、X- P、湿布・ 包帯固定	鉄棒で久しぶりに行っ た技を皆に披露してい る最中落下。顔面挫創、 右手親指腫脹・痛みあ り、渡部整形受診する。	<ul style="list-style-type: none"> ● 鉄棒で遊ぶ際は、予め約束事を確認する。 ● 逆上がり、コマリ等の技を行う時は、子どもと方法を確認してからにする。 ● 落下しても大きな怪我にならないよう鉄棒の傍に、必ず大人がついて様子を見守る。
曜日別	年齢 別	時間別	怪我別	期別	
(月);4 件 (火);2 件 (水);2 件 (木);1 件 (金);1 件 計10件	0歳; 1件 1歳;1 件 2歳;1 件 年 少; 1 件 年 中; 3 件 年 長; 4 件	8時; 9時;1 件 10時; 11時;3 件 15時; 16時;1 件 17時; 18時;1 件 不明;1 件	眼周囲の怪我;1件 手指の怪我;4件 足の 怪我;3件 前額部皮下出血;1件 口周囲の怪我;2件 /計10件 場所別 室内;5件 ベランダ;1件 ホール;1件 地域ルーム;1件 園庭;4件 散歩先;1件/計9 件	I期;2件(6月2件) II期;2件(8月1件、9月1件) III期;5件(10月3件、11月1件、12月1件) IV期;1件(1件)/計10件	
		男女別	治療別		
		男児;5件 女児;5 件	治療不要;1件 即日治 療完了;1件 要通 院;10件		

	0歳				1歳				2歳				3歳				4歳				5歳			
	身長				身長				身長				身長				身長				身長			
	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差
27年度	67.4	77.4	10.0	78.5	86.5	8.0	86.6	93.3	6.7	97.2	103.2	6.0	102.0	107.6	5.6	111.2	116.4	5.2	111.2	116.4	5.2	111.2	116.4	5.2
28年度	69.0	78.9	9.9	78.0	86.8	8.8	88.6	95.4	6.8	94.8	101.1	6.3	104.4	110.6	6.2	108.8	114.7	5.9	108.8	114.7	5.9	108.8	114.7	5.9
29年度	69.8	80.2	10.3	78.5	87.2	8.7	87.6	95.3	7.7	95.9	102.1	6.2	101.4	107.5	6.1	111.0	117.2	6.3	111.0	117.2	6.3	111.0	117.2	6.3
30年度	67.6	78.5	10.9	77.9	86.4	8.4	87.5	94.8	7.4	96.0	102.3	6.3	102.5	108.3	5.8	108	113.6	5.7	108	113.6	5.7	108	113.6	5.7

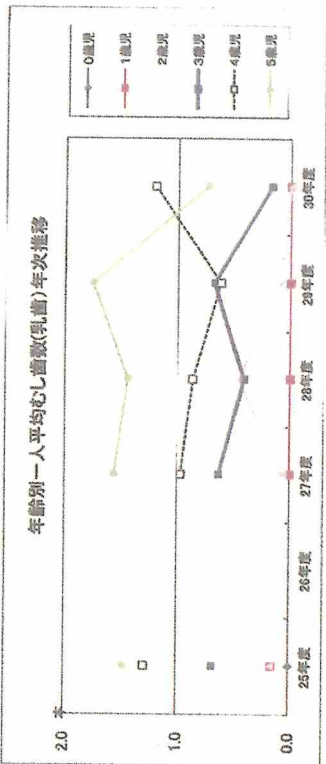
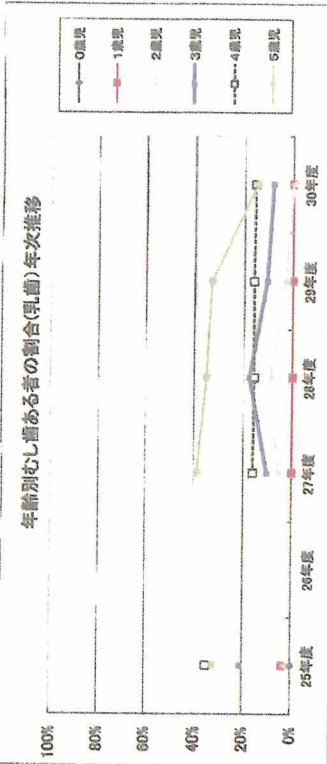
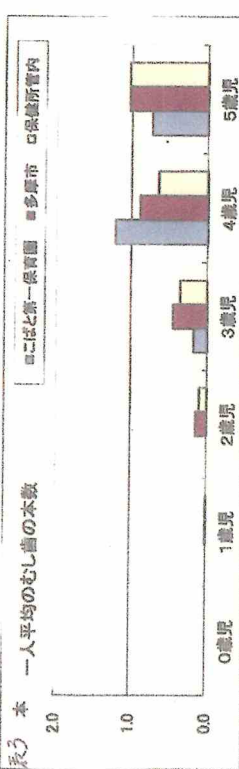
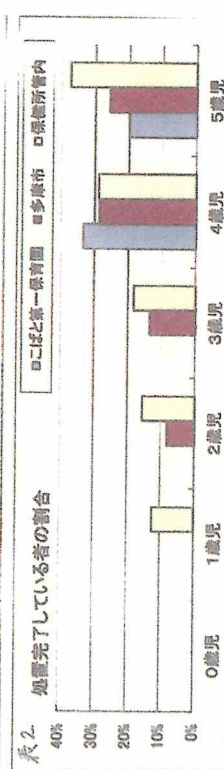
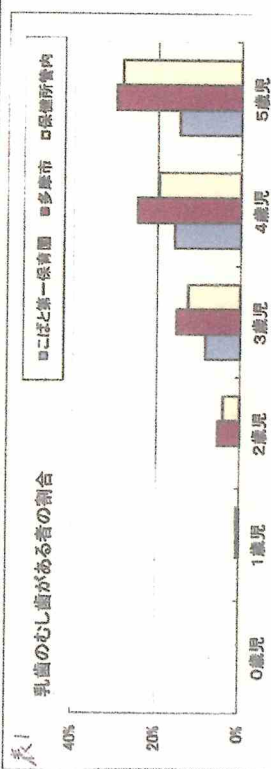
	0歳				1歳				2歳				3歳				4歳				5歳			
	体重				体重				体重				体重				体重				体重			
	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差
27年度	8.1	10.5	2.4	10.1	11.9	1.8	12.3	13.9	1.6	14.9	16.5	1.6	16.4	18.2	1.8	19.3	21.3	2.0	19.3	21.3	2.0	19.3	21.3	2.0
28年度	8.1	10.6	2.5	10.3	12.5	2.2	12.3	14.1	1.7	14.3	16.0	1.7	16.9	18.8	1.9	18.6	20.9	2.3	18.6	20.9	2.3	18.6	20.9	2.3
29年度	8.8	11.1	2.3	10.5	12.6	2.1	12.7	14.3	1.6	14.1	15.5	1.4	16.0	17.6	1.6	19.0	21.4	2.5	19.0	21.4	2.5	19.0	21.4	2.5
30年度	7.9	10.6	2.7	10.4	12.5	2.1	12.7	14.4	1.8	14.5	16.2	1.8	15.6	17.4	1.8	17.8	20.1	2.3	17.8	20.1	2.3	17.8	20.1	2.3

年度	0歳				1歳				2歳				3歳				4歳				5歳			
	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差	4月	3月	その差
17年度	69	80	11	79	87	8.3	88	96	7.7	96	102	6.4	103	109	6.3	109	115	5.8	109	115	5.8	109	115	5.8
18年度	68	80	13	79	87	8.3	88	96	7.8	97	103	6.4	102	108	6	109	115	6	109	115	6	109	115	6
19年度	67	78	12	80	87	7.4	88	95	7.1	96	103	6.1	104	109	5.6	109	114	5.2	109	114	5.2	109	114	5.2
20年度	71	81	11	80	88	7.7	89	97	7.4	96	103	6.7	104	110	6.5	111	117	5.9	111	117	5.9	111	117	5.9
21年度	68	80	11	79	88	8.5	89	96	7.1	97	103	6.4	103	109	6.2	111	117	6	111	117	6	111	117	6
22年度	68	80	11	79	88	8.5	89	96	7.1	97	103	6.4	103	109	6.2	111	117	6	111	117	6	111	117	6
22年度	70	81	11	79	87	7.9	88	95	7.1	97	103	6.4	104	110	6.2	110	116	6.1	110	116	6.1	110	116	6.1
23年度	66	78	12	80	88	7.7	88	95	7.3	96	102	6.4	103	110	6.2	110	116	5.8	110	116	5.8	110	116	5.8

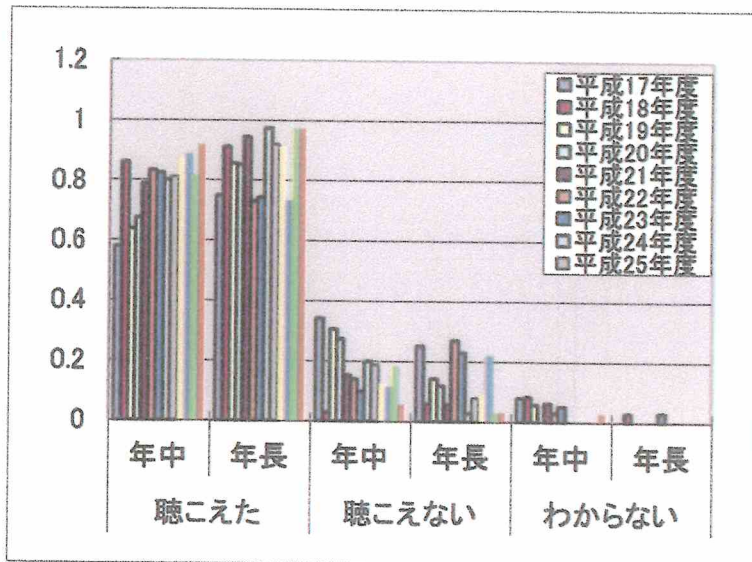
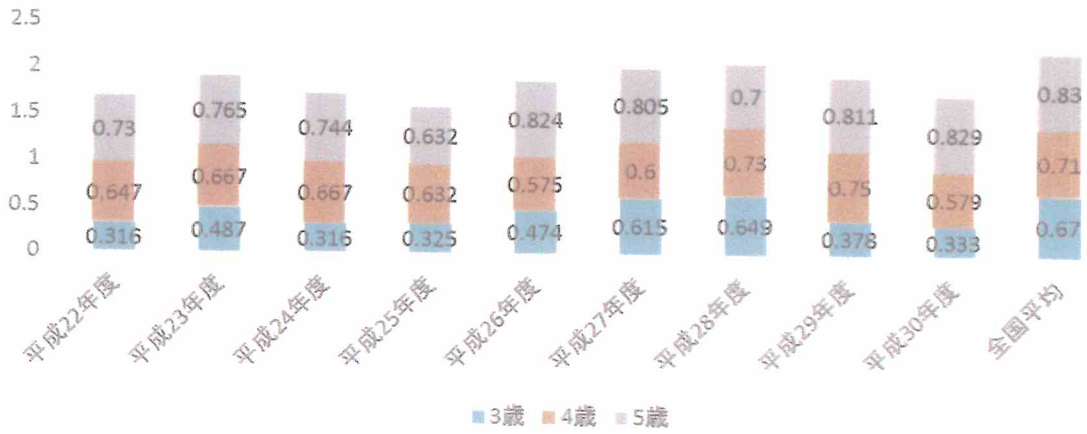


平成30年度歯科検診結果

年齢	こばと第一保育園		多摩市		南多摩保健所管内	
	受診者数	乳歯完了者(件)	乳歯完了者の割合(%)	乳歯完了者の割合(%)	受診者数	一人平均むし歯数
0歳児	13	0	0.0%	0.0%	191	0.0
1歳児	28	0	0.0%	0.3%	383	0.0
2歳児	36	0	0.0%	5.2%	477	0.1
3歳児	36	3	8.3%	15.2%	1168	0.4
4歳児	38	6	15.8%	24.8%	1236	0.9
5歳児	34	5	14.7%	29.9%	1179	1.0



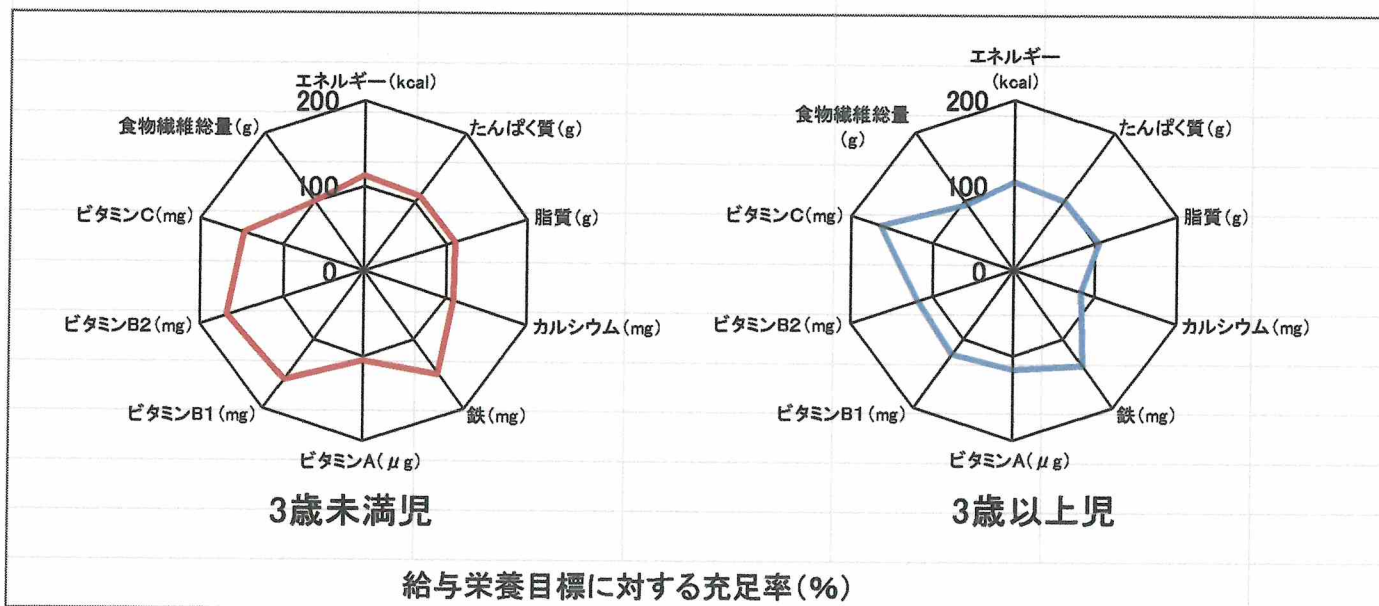
視力1.0以上の子



①栄養管理報告

・ 日本人の食事摂取基準(2015年版)に基づき、お昼は一日全体の1/3量+おやつは一日の15%程度として各栄養素の給与栄養目標量を算出した。

	3歳未満児H29.4~H30.3		3歳以上児H29.4~H30.3	
	給与栄養目標量	平均充足率(%)	給与栄養目標量	平均充足率(%)
エネルギー(kcal)	480	113	590	103
たんぱく質(g)	18	109	22	101
脂質(g)	16	113	19.5	103
カルシウム(mg)	170	110	225	82
鉄(mg)	1.4	149	1.8	137
ビタミンA(μg)	150	106	150	117
ビタミンB ₁ (mg)	0.2	157	0.3	122
ビタミンB ₂ (mg)	0.2	168	0.3	117
ビタミンC(mg)	20	146	20	165
食物繊維総量(g)	3.6	99	4.4	95
炭水化物エネルギー比(%)	55	56	55	55
脂肪エネルギー比(%)	30	30	30	30



・ 炭水化物エネルギー比、脂肪エネルギー比は、目標量を満たしており、三大栄養素(炭水化物・たんぱく質・脂質)のバランスはとれている。和食を中心とした献立は三大栄養素のバランスがとりやすいと言われ、引き続き家庭に向けてレシピの紹介等をしていきたい。

・ 1歳児クラスでは、低体重児がいたため、おやつに常に牛乳を加え、カルシウムの目標量は満たす事が出来た。他に、乳アレルギー児に配慮した『乳製品を使わないカルシウムの摂れるメニュー』がテーマの栄養士会・献立交流会を参考に、小魚や乾物・大豆製品を利用し、摂取量を高めるように努めた。

② 給食活動全般について

◆食品は出来るだけ無添加の自然食品（調味料など）、国産の生鮮食品を使用し、季節感を大切に旬のものを使った。献立作成では、良質のたんぱく質・カルシウム・ミネラル・食物繊維を含み、生活習慣病予防に良いといわれる和食を多く取り入れた。

◆給食会議（月 1 回）では月の振り返り、アレルギーの誤食を防ぐための確認事項（配膳の仕方等）、翌月の献立を確認し、クラスからは子どもの様子、食事の介助の仕方、献立・形態への提案等が話し合われた。食形態で個人対応している子どもの食べる様子の動画を視聴し、成長を共有した。

◆7月引き渡し訓練では、園庭に非常食の試食コーナーを設け、お迎えに来た保護者にアルファ米のおにぎりの試食をしてもらった。非常食の他、アレルギー児用の黄色のビブス等を展示した。また幼児クラスの給食では、お昼にアルファ米のわかめご飯、おやつに缶パン等の非常食を利用した。

◆食べる機能の発達面で食形態など7名に個別対応した。

- ・2歳児…直径1cm以内の刻み食・食道狭窄症により、8月まで対応。
- ・2歳児…午前食を完了食、パンをスティック状に・7月まで対応
- ・3歳児…歯の痛み・ぐらつきにより、パンや肉・魚を一口大の大きさに切る・5～7月まで対応
- ・4歳児…味付きご飯の時、白いご飯・パンの時、何も塗らない・介助スプーン・リンゴはスライス
- ・4歳児…午前食に介助スプーンを添える。
- ・5歳児…軟飯（ラップおにぎり）、おかずは後期～完了食程度（歯茎でつぶせる固さのもの）、スティック野菜
- ・5歳児…午前食は、ふちのある乳児用の食器で食べる。～11月まで対応

◆ハーモニーカフェが開かれ、給食室は隔月で調理・片付けを担当した。十分なおかわり分を確保して約80食分の丼ぶり・カレーなどを用意した。

◆新メニューは郷土料理・国際的な料理・咀嚼を促すメニューから、他園との交流会や給食室での試作を基に月に1~2品目実施した。

【平成30年度 主な新メニュー】

メロンパントースト、コーンフレークスナック、ビーフストロガノフ、ビネグレットサラダ(紫きゃべつ)、ロシアクッキー、レモンケーキ、鶏肉とピーマンの塩麹炒め、ロコモコどんぶり、かしわ飯、豆苗のスープ、スプーンコロケ、じゃがいも畑のマフィン、三平汁、抹茶のツリークッキー、金団と黒豆のケーキ、ちくわの磯部和え、もち米しゅうまい、押し麦のカレースープなど

サッカーのワールドカップが開催されたロシアの料理から子ども達にも食べやすい料理を選び、6月に実施した。(ビーフストロガノフ等)



ビーフストロガノフ・ビネグレットサラダ

もち米しゅうまい

③ 栄養指導・食育

・保護者に対して旬の食材・行事食・レシピ・子ども達の食事の様子などを伝える給食だよりを月1回発行した。

・その日の献立をサンプル展示した。(夏季は写真)行事食や食育での子ども達の様子は、写真を掲示し、ホームページに載せて家庭へ伝えた。

・地域ルームとの連携…10月後期食(軟飯・豆乳スープ・鮭と野菜の煮物)の試食会を行った。乳児の食事について食べる量や好き嫌い、食材の進め方、よくかむ事やスプーンの介助について地域の親子と情報を交換し、交流した。3月ひな祭り会では地域の方々と共に地域ルーム利用の親子、保育ママさんを招いて会食を行った。

・幼児クラスと連携したクッキングとして、5月みそ汁（年中）、10月かぼちゃポーロ（年中）、3月どうぶつパン（年長）を給食室が中心に子ども達に材料や作り方を伝え、一緒に作り、子ども達の張り切って臨む姿が見られた。

・幼児クラスを対象に朝の会などで、月1回季節の食材などをテーマにクラス毎に話をする機会を設けた。試食やクイズ・お手伝いを盛り込んだ内容で、子どもたちから声をかけられるなど興味を引き出し、食べる意欲へつなげていった。



・11月より給食室の前に箱を置き、当日の果物の中に入れ、幼児の朝のお当番さんが手を入れて何の果物か当てるようにした。すぐに当てられる子が多く、乳児クラスの子も大人と一緒に楽しめていた。

・9月・年長クラス『食事バランスガイド』について・折り紙でバランスごまを作り、給食の献立がどのグループになるか？などクイズをした。

駒沢女子大学実習生には食事バランスガイドについて、年長さんへの説明・クイズを担当してもらった。3月に上演した《ポーノトリオ》の媒体を用いて、子ども達も親しみやすく、給食の献立を黄・緑・赤に上手に分ける事が出来ていた。



平成30年度 食育年間実施報告

	0・1・2歳児	3・4・5歳児【旬の食べ物に触れたり、お手伝いを楽しむ。】	クッキング
4月	【年間を通じて】	たけのこ(生筍の観察)	
5月	・発達・子どもの成長に応じた形態・献立・食具への配慮	グリーンピース・そらまめ(さやむき) …いろいろな形・種類がある事を伝える。	みそ汁 (年中・年長)
6月	・旬の食材に触れ、味わう。 …季節の献立を通して …さんま焼き会・餅つきなどに年齢に応じて参加する。	3・4歳 夏野菜について 栄養と特徴・夏野菜の花クイズ 5歳 おはしの持ち方	夏野菜クッキング (年中・年長)
7月		3・4歳 トウモロコシの皮むき 5歳 えだまめ(枝もぎ)	
8月			
9月		3・4歳・食べる時の姿勢・よくかんで・三角食べについて 5歳 食事バランスガイド	月見だんご (年中・年長)
10月		サンマ(骨付きの魚の食べ方)	かぼちゃポーロ (年中)
11月		3・4歳 旬のおいもについて 5歳 秋に美味しいいろいろなお芋やきのこについて	さつまいもクッキング (年中・年長)
12月		3・4歳 冬野菜について 5歳 餅つき(鏡餅・もち米・お正月料理について)	フルーツゼリー (年中)
1月		七草がゆ・春の七草について	鏡開き・焼き餅 (年中・年長)
2月		3・4歳 豆まき…大豆・恵方巻きの話 5歳・リクエストメニューの投票	どうぶつパン(年長)
3月		5歳・ひなまつり(はまぐり・菜の花)の話 リクエストメニューの発表	お別れクッキング (年中・年長)

【旬の食べ物に触れたり、お手伝いを楽しむ。】

…朝の会またはおやつ後の時間で子どもたちに実際の食材を見せたり、試食をしたりしながら伝える。



7月 トウモロコシの皮むき



12月 冬野菜について(大根・小松菜・ほうれん草)

④アレルギー児への配慮

〈1〉平成30年度は、12名～16名に対応した。(一時保育定期利用児を含む)
アレルギー対応のヒヤリハットは1件あったが、誤食には至らなかった。

年齢・・・人数	除去食品(平成31年1月時点)		
0歳児・・・1名	(乳)1名		
1歳児・・・4名	(卵)2名	(卵・乳)1名	(その他)1名
2歳児・・・3名	(卵)2名	(その他)1名	
3歳児・・・3名	(乳)1名	(卵・乳)1名	(卵・その他)1名
4歳児・・・2名	(卵)1名	(その他)1名	
5歳児・・・3名		(乳・その他)1名	(その他)2名

(その他)・・・ トマト・ナッツ類(ピーナッツ・くるみ・アーモンド)・エビ・カニ・イカ・キウイ・メロン

〈2〉アレルギー児用の食材を購入し、見た目・味・栄養に配慮した代替食を提供した。

パン	生協の白パン、こだわり酵母食パン(卵・乳不使用)・米パン(小麦粉不使用)
生クリーム	「豆乳ホイップ」
マヨネーズ	「ベジネーズ」(卵不使用のマヨネーズ状ドレッシング)
バター・マーガリン	「A-1マーガリン(乳不使用)」

- ・アレルギー児には柄付きの食器・カラートレーを使用する。
- ・1食分ずつ器に盛り付け、ラップにアレルギー児の名前を書いて提供する。
- ・『名前・除去食品』を記した名札に、『除去食がある』『ない』を記したクリップをつける。

〈3〉家庭・クラスとの連携、給食室内の確認を大切に取り組んだ。

- ・除去食表の掲示
- ・除去食表を更新する都度、給食会議などでクラスへの伝達を行った。
- ・毎月の献立表に、個人ごとに除去する献立に印をつけ、家庭・クラスへ配布する。
- ・アレルギー児が通院した際には保護者と面接を行い、除去の状況・解除について検討した。
- ・ダブルチェックの徹底・・・給食室内でのチェック・離乳食のチェック・アレルギー『なし』のチェック・ワゴンへのせる際のチェック・クラスとの確認など

〈4〉クッキングではアレルギー児も一緒に作り、食べられるよう、材料・レシピなどに配慮した。



アレルギーのトレー(給食室)



クッキング(卵・乳なしどうぶつパン)